

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2019RC67-1
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	理容ケア1 (フェイシャル)
担 当 者	栞原 奈津美
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	1年次 (後期)
授業時間(単位)	30 時間

教科書 (発行所)	理容技術理論 2(公益社団法人理容美容教育センター)
-----------	----------------------------

授業の概要	フェイシャル技術を通して顔面の造形を学ぶと共に、化粧品やトータルビューティに関する基礎知識を身につける。理容師がフェイシャル技術を習得することの社会的意義を理解する。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末にレポート作成を実施するものとする。	
	時間	90 分間
	内容	相モデルでカウンセリング及びフェイシャル技術を行い、過程と結果を記述する
	合否	100 点満点中 60 点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100 点 B:80~89 点 C:70~79 点 D:60~69 点 E:追・再試験合格者 F:59 点以下 放棄:0 点	

実務経験のある教員による授業	栞原 奈津美	○
実 務 経 験	理容所における理容師経験	
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに理容所における技術や接客指導を行う	

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容ケア1 (フェイシャル)	担 当	栞原 奈津美
-----	----------------	-----	--------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	授業の進め方・心構え、用具準備と片付け、セッティング	
2	フェイシャルとは、肌の構造、顔の各部の名称 フェイスプロポーション	
3	肌質・肌づくり、ファンデーションの種類・目的・塗り方	
4	クレンジングの目的・手技	P49～50
5	整肌	
6	ナチュラル、基本の眉の描き方、ブラシの使い方	
7	ナチュラル、基本の眉の描き方、ブラシの使い方	
8	修正 (ハイライトとローライトの使い方、印象)	
9	コントロールカラーの役割・使い方、 パーソナルカラーとフェイシャル	
10	キュート	
11	エレガント	
12	クール	
13	特殊 (傷)	
14	期末レポート作成課題実習	
15	期末レポート作成課題実習	

R2019RC67-1

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2019RC67-2
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	理容ケア2 (カラーリング)
担 当 者	松本 朋子
区 分	選択必修
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	1年次 (前期)
授業時間(単位)	60 時間

教科書 (発行所)	理容技術理論 1(公益社団法人理容美容教育センター)
-----------	----------------------------

授業の概要	色彩論、染毛剤の種類と原理、及び危険性について技術的知識を熟知する。染毛剤の適切な使用方法や毛髪の損傷が少ないヘアケアの施術方法を体得する。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末に課題作成を行うものとする。	
	時間	90 分間
	内容	ウィッグにカラーリング施術を行い、作品を仕上げる
	合否	100 点満点中 60 点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100 点 B:80~89 点 C:70~79 点 D:60~69 点 E:追・再試験合格者 F:59 点以下 放棄:0 点	

実務経験のある教員による授業	松本 朋子	○
実 務 経 験	理容所における理容師経験	
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに理容所における技術や接客指導を行う	

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容科2 (カラーリング)	担 当	松本 朋子
-----	---------------	-----	-------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	はじめに、ヘアカラーリングを学ぶにあたって ヘアカラーリングの歴史、色彩について	P191～196
2	色彩の原理 (三属性、色相環、配色)	P193～196
3	配色のトレーニング	P193～196
4	染毛剤の種類と原理 1 ヘアカラーの分類	P197～198
5	染毛剤の種類と原理 2 一時染毛料、半永久染毛料、永久染毛剤	P197～199
6	染毛剤の種類と原理 3 永久染毛剤、ブリーチ剤、脱染剤	P199～203
7	染毛剤の安全性と取り扱い上の注意 理論	P204～207
8	染毛剤の安全性と取り扱い上の注意 パッチテスト実践	P204～207
9	染毛剤の取り扱い実践 毛束作成→色見本作成	P204～207
10	染毛剤の取り扱い実践 毛束作成→色見本作成	P204～207
11	バージン毛への染色とリタッチの方法	P210～213
12	白髪染め解説と実践 1	ウィッグ使用
13	白髪染め解説と実践 2	ウィッグ使用
14	基本のおしゃれ染め解説と実践 1 アルカリ性酸化染毛剤	ウィッグ使用
15	基本のおしゃれ染め解説と実践 1 アルカリ性酸化染毛剤	ウィッグ使用

R2019RC67-2

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容科2 (カラーリング)	担 当	松本 朋子
-----	---------------	-----	-------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
16	基本のおしゃれ染め解説と実践2 ブリーチ剤	ウィッグ使用
17	基本のおしゃれ染め解説と実践2 ブリーチ剤	ウィッグ使用
18	基本のおしゃれ染め解説と実践2 ブリーチ剤	ウィッグ使用
19	基本のおしゃれ染め解説と実践3 ヘアマニキュア	ウィッグ使用
20	基本のおしゃれ染め解説と実践3 ヘアマニキュア	ウィッグ使用
21	カラーリング応用1 メッシュ、ウィービング	ウィッグ使用
22	カラーリング応用2 フロスティング、ティッピング	ウィッグ使用
23	カラーリング応用3 カウンセリング、プランニング	相モデル
24	カラーリング応用3 全頭染め	相モデル
25	カラーリング応用3 全頭染め	相モデル
26	カラーリング応用3 全頭染め	相モデル
27	まとめと復習	P191～219
28	まとめと復習、課題説明	P191～219
29	期末課題作成	ウィッグ使用
30	期末課題仕上げ	ウィッグ使用

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2019RC67-3
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	理容ケア3 (エステ)
担 当 者	松本 朋子
区 分	選択必修
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	1年次 (後期)
授業時間(単位)	30 時間

教科書 (発行所)	理容技術理論 2(公益社団法人理容美容教育センター)
-----------	----------------------------

授業の概要	シェービング技術と関わりの深い理容エステティックの理論を学び、基本的な手技を体得する。	
期末考査	全授業の履修状況や授業態度から勘案し評価する。	
	時間	全授業
	内容	講義計画に準ずる
	合否	「単位履修規定」の定めにより、D評価以上をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	松本 朋子	○
実 務 経 験	理容所における理容師経験	
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに理容所における技術や接客指導を行う	

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容ケア3 (エステ)	担 当	松本 朋子
-----	-------------	-----	-------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	理容エステティックを学ぶにあたって 表情筋とスキンケア、クレンジング、肌の種類と特徴	P45～49
2	化粧品、パック、スキンケアの使用機器	P50～54
3	用具・機器説明、フェイシャルトリートメント、スチーミング、 てん包法、密着法、清拭法	P55～61
4	フェイシャルトリートメント、スチーミング、 てん包法、密着法、清拭法	P55～61
5	ポイントクレンジング、クレンジング (手技)	P70～71
6	クレンジング (機器)、ふきとり	P70～71
7	フェイシャルマッサージ1 (顔面処置技術)	P62～68
8	フェイシャルマッサージ1 (顔面処置技術)	P62～68
9	フェイシャルマッサージ1 (顔面処置技術)	P62～68
10	マニピュレーションの種類	P68～70
11	フェイシャルマッサージ2 (マニピュレーション)	P72～78
12	フェイシャルマッサージ2 (マニピュレーション)	P72～78
13	フェイシャルマッサージ2 (マニピュレーション)	P72～78
14	技術総合 (ご案内・セッティング・カウンセリング・手技)	
15	技術総合 (ご案内・セッティング・カウンセリング・手技)	

R2019RC67-3

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2019RC67-4
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	理容ケア4 (ネイル)
担 当 者	松本 朋子
区 分	選択
授 業 形 式	講義・実験・実習・実技
開 講 年 次	1年次 (後期)
授業時間(単位)	60 時間

教科書 (発行所)	JNA テクニカルシステムベーシック (NPO 法人日本ネイリスト協会)
-----------	---

授業の概要	JNEC ネイリスト技能検定 3 級レベルのネイルケア及びネイルアートの知識・技能を修得しサロン実務技能を身に付ける。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末に実技試験を行うものとする。	
	時間	50 分間
	内容	相モデルでネイルケア (両手 10 本) を行う
	合否	100 点満点中 60 点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100 点 B:80~89 点 C:70~79 点 D:60~69 点 E:追・再試験合格者 F:59 点以下 放棄:0 点	

実務経験のある教員による授業	松本 朋子	○
実 務 経 験	理容所における理容師経験	
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容所における技術や接客指導を行う	

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス (講義計画)

科 目	理容ケア4 (ネイル)	担 当	松本 朋子
-----	-------------	-----	-------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	授業の進め方、はじめに 第1章 基礎理論 ネイルの歴史、ネイル技術体系	P3～15
2	爪の構造とはたらき、	P16～19
3	ネイルのための皮膚科学	P20～22
4	ネイルのための生理解剖学	P23～29
5	爪や皮膚の病気とトラブル、消毒法、化粧品学	P30～51
6	第2章 ネイルケア テーブルセッティング、用具・用材と使用目的、 ステップ (展示)	P69～73
7	手指消毒・ファイリング、カットスタイルについて実践	P74～76、86～91
8	ファイリング練習 ※チップ、 クリーンナップ (プッシャー・ニッパーの使用と消毒)	P74～81
9	ファイリング練習、クリーンナップ練習、	P74～81
10	カラーリング、ポリッシュオフ	P82～84、75
11	クリーンナップ練習、カラーリング練習、オフ練習	P74～84
12	第4章 ネイルアート 方法展示・実践	P117～127
13	カラーリング練習、ネイルアート練習 ※チップ	P82～84、117～127
14	カラーリング練習、ネイルアート練習	P82～84、117～127
15	カラーリング練習、ネイルアート練習	P82～84、117～127

R2019RC67-4

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス (講義計画)

科 目	理容ケア4 (ネイル)	担 当	松本 朋子
-----	-------------	-----	-------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
16	第1章 基礎理論 プロフェッショナルリズム、ネイルカウンセリング	P57～61
17	第1章 基礎理論 サロン環境、衛生基準と関連法規、ポイントまとめ	P62～67
18	テーブルセッティング～ネイルケア実践1	
19	テーブルセッティング・カラーリング・アート実践1	
20	テーブルセッティング～ネイルケア実践2	
21	テーブルセッティング・カラーリング・アート実践2	
22	テーブルセッティング～ネイルケア実践3	
23	テーブルセッティング・カラーリング・アート実践3	
24	テーブルセッティング～ネイルケア実践4	
25	テーブルセッティング・カラーリング・アート実践4	
26	JNEC3級及び期末試験の説明、練習	
27	期末試験対策 (練習)	
28	期末試験対策 (練習)	
29	期末試験実施	
30	期末試験実施	